

ひめじ Himeji



清元市政 2 期目、 その市政方針を問う



4月にオープンした
「のびのび広場みらいえ」

令和5年第2回姫路市議会定例会の概要

- ・ 6月2日から26日まで25日間開催
- ・ 本会議では12人が質問
- ・ 補正予算などの議案49件を原案どおり議決、請願1件を採択
- ・ 議員提出議案2件を議決



第2回定例会

質疑・質問



録画中継を視聴できます。

6月9日、12日の2日間にわたり12人の議員が議案や市政全般についての質問を行い、市長2期目の取り組みや中央卸売市場跡地の活用、アフターコロナの観光施策などについて活発な議論を展開しました。その一部を紹介します。



市政

清元市政2期目スタート

問 市政の課題とそれに対する舵取りは。

答 人口減少、地域コミュニティや地域経済の再生、物価高騰などの課題に取り組む必要がある。とりわけ人口減少は、さまざまな行政分野に影響を及ぼす喫緊の課題であると認識している。

出会いから結婚、妊娠・出産期までの支援を行うとともに、こども医療費の無償化の拡充や病児・病後児保育の拡充など、子育て環境の充実を図り、少子化対策や子育て支援を切れ目なく進めていく。デジタル技術を活用した救急救命体制の整備・充実や、

母子手帳の電子化によるきめ細かな医療福祉サービスの提供、歩けるまちづくりの推進による健康寿命の延伸にも取り組む。

また、本市への若者世帯の移住促進に当たり、移住時だけでなく、移住後の暮らし全般や教育・子育てへの幅広いサポートに向け、各部署の事業を結集し、本市独自の総合的な移住・定住施策を展開していく。



市場跡地

地域にとってより良い提案を

問 市場跡地の活用は新市立高校が最適との方針に変更はないのか。

答 市立高校の統合校について

では、通学利便性が高く、充実した教育内容を実現するための十分な校地面積が確保でき、手柄山周辺のスポーツ施設との連携など、立地条件に恵まれた市場跡地に将来の新校舎を新設し、市民に愛され、生徒や保護者にとって魅力的な教育環境を実現したいと考えている。

問 市民アンケートや不動産開発事業者からの提案を受け、熟考すべきでは。

答 人口減少、少子高齢化社会において、本市の未来を担う人材育成は、喫緊の課題であると認識している。そのような人材を育成できる統合校の設置に向けて、用地の取得、学校施設の整備、周辺の環境整備など、全庁を挙げてスピード感を持って取り組む必要があると考えている。



道路事業

市民への丁寧な説明を

問 白浜市場線ルート整備事業の中止にかかる損害賠償請求事件について、和解に至った経緯は。

答 新市場およびにぎわい拠

議員名 (会派)	主な質疑・質問内容
常盤真功 (市民クラブ)	少子高齢化、人口減少社会への対応/適切な森林管理/安全・安心な学校給食/自治会活動のICT化/大手前通りの夜の景観/アフターコロナの観光施策
重田一政 (自由民主党)	清元市政2期目/中央卸売市場/ペットボトル再生/情報機器の整備状況等/部活動の地域移行の進捗状況/婚活サポート事業/世界遺産姫路城マラソン2024/「シェアAct. えん」
白井義一 (公明党)	清元市長の選挙公約-高校生までの医療費無償化/飼い主のいない猫の不妊手術助成/不登校特例校/タクシーの利便性向上/自転車ヘルメットの着用の努力義務化/投票所における合理的配慮
三和衛 (新生ひめじ)	清元市政2期目のスタートに当たり/姫路東消防署等の移転問題/安心して生活できるまちづくり/自然災害への備えと発生時の即応体制/1期から5期まで事業を推進する世界遺産30周年記念事業
大西陽介 (日本維新の会)	中央卸売市場跡地の活用について
妻鹿幸二 (姫路無所属の会)	よりよい姫路を目指して-清元市長2期目の市政方針について/安心して「姫路に住みたい・住み続けたい」まちづくり-市民が抱える課題-子育てしやすい姫路「学校給食費無償化」

点施設の開設に伴い、発生が予想される周辺道路の渋滞の緩和を目的とした道路新設事業について、平成31年から原告と用地取得および物件移転補償の交渉を進め、令和3年1月下旬に契約を締結する予定であった。

しかし、コロナ禍による税込減を受け、原告に対し同年1月および2月に事業計画の延期を通知したところ、5月に原告が、移転準備等に要した費用について損害を被ったとして、本市に対し損害賠償を求める訴訟を提起した。

本市としては、原告の請求金額すべてが事業計画の中止による損失であるのか疑義があり、裁判所の判断を仰ぐため、請求の棄却を求めた。

5年4月に裁判所から、本市が原告に解決金を支払う和解案が示され、慎重に検討した結果、この案を受け入れることとした。

問 原告の移転先として整備した土地の活用は。

答 地域住民の利便性を考慮し、園路、排水施設等を整備し、公園として活用することを考えている。

観光

滞在型観光を目指して

問 大手前通りのイルミネーション期間に楽しめる仕掛けは。

答 三の丸広場のライトアップイベントやLED照明化した姫路城と一貫した雰囲気醸成するとともに、SNS映えする撮影スポットを設ける。また、姫路駅周辺の民間施設でもライトアップのほか、食博などのイベントを夜間に延長して開催する予定である。



昨年開催した姫路城ライトアップイベント「鏡花水月」

問 アフターコロナにおいて、観光客が滞在、宿泊したいと思う取り組みは。

答 コロナ禍を経た観光客の動向の変化を踏まえつつ、2025年の大阪・関西万博を見据え、国内外からの来場者を本市へ取り込めるよう、姫路城をはじめとする本市の観光資源を生かしたワールドパビリオン（※）の開発など幅広い事業を通じ、さまざまな人々に長期滞在してもらえ、る仕組みづくりに取り組む。 ※ワールドパビリオン：地域の活動現場そのものを地域の人々が主体となって発信し、多くの人に来て、見て、学び、体験してもらう取り組み

観光誘客の促進を

問 姫路城世界遺産登録30周年記念事業のうち、姫路らしさを体現している行事は。

答 盛況のうちに終了した平成中村座姫路城公演は、姫路城を借景にした演目もあり、大いに姫路らしさを体現できたイベントであったと考える。9月には、

議員名 (会派)	主な質疑・質問内容
牧野圭輔 (改革無所属の会)	議案第79号損害賠償請求事件に係る和解と市長の責任等 (白浜市場線東ルート新設事業) / 辻井・田寺地内の浸水対策
西村しのぶ (志政会)	新型コロナウイルス感染症5類移行後の対策について / 超高齢化社会を支える地域社会の実現について
谷川真由美 (日本共産党議員団)	自衛官募集対象者情報の提供は除外申請を設けることー基地「強化」で姫路駐屯地はどうなるのか / 姫路から核兵器禁止条約に参加の声を / 議案第79号損害賠償請求事件に係る和解についてー経緯
竹尾浩司 (市民クラブ)	病児・病後児保育の充実について / 大規模小学校における課題について / 公園のトイレ整備について / JR姫路駅北駅前広場のたばこのポイ捨てについて
竹中由佳 (日本維新の会)	がん検診の受診率向上について / 市立小中学校におけるプールの在り方について
塚本進介 (改革無所属の会)	「誇れる姫路を未来へ！」姫路城世界遺産登録30周年を祝う / 平成中村座姫路城公演の成功に学ぶ / 1日過ごして楽しい観光を実現する / アフターコロナでのコミュニティ強化や先進技術の取組

特別版お城EXPO in 姫路があり、同時開催する「刀剣乱舞」宴会会でも、本市ゆかりの曲が演奏される予定である。また、11月の第73回姫路お城まつりは市民にとって伝統あるお祭りであり、いずれも、姫路城にちなんだ魅力的で姫路らしいイベントであると考えている。

問 広報の状況は。

答 イベントごとの広報だけでなく、組織横断的に記念事業の取りまとめを行い、各種媒体を通じ、国内外に向け、早期の情報発信に努めている。あわせて観光事業者へ旅行商品の企画・実施を働きかけ、



お城ファンが集う「お城EXPO」

定期的に情報提供している。

さらに、姫路商工会議所ホームページでも記念事業のPRに取り組み、姫路観光コンベンションビューローでは、物販関連事業者に記念事業のロゴマークのシールを配布し、商品包装などに使用するよう働きかけるなど、官民一体となって祝い、盛り上げている。

大規模校

十分な教育機会とサポートを

問 荒川小学校をはじめとする大規模校での水泳授業や体験学習における教育上の課題と対応策は。

答 荒川小学校区については、新校開校までの間、児童数増に対応した仮校舎を校内に設置するほか、さまざまな学校運営上の工夫によって、教育環境をしっかりと維持していく必要がある。学校プールについては、施設の老朽化などに伴い、1校1プール体制を見直すこととした。現在、その在り方について検討を

進めており、5年度は、城乾中学校プールの小学校との共用利用を実施する。今後、いくつかの手法についてモデル事業を進めるが、学校外の室内温水プールの利用も検討している。

体験活動については、学年単位で実施することが難しい場合は分割で実施するなど、各校で実施方法を工夫している。今後も大規模校の状況をしつかりと注視し、適切に助言していく。また、各校での有意義な工夫の情報を教育委員会から積極的に発信していきたい。

不登校

誰一人取り残さない教育を

問 不登校児童生徒への学習支援は。

答 不登校児童生徒の社会的自立や学校復帰に向けた支援のため、総合教育センターに適応教室を、広畑市民センターと安富公民館に出張型適応教室を設置している。また、すべての中学校および義務教育学校と48の小学校に別室登校ができる部屋（メンタルス

クエア）を設置しており、今後はすべての小学校への設置を進めていく。

問 保護者への支援は。

答 登校することが難しい子どもの保護者が自発的に集まり、互いに思いを語り合い、共有する場として、総合教育センターで「あゆみの会」を開催しており、学校、広報ひめじおよび市のホームページを通して周知を行っている。

さらに、各校に配置しているスクールカウンセラーや、スクールソーシャルワーカーが関係機関等と連携して児童生徒や保護者の支援を行っている。

今後も支援を必要とする家庭へ情報が伝わるよう、周知徹底を図る。

健康

早期発見のため受診を

問 がん検診の現状は。

答 がん検診の種類や対象者等は、国の指針にのっとり実施している。それぞれのがんにかかりやすい年齢を考慮し、節目の年齢に無料クーポン券を個別送付している。

本市における受診率は、大腸がんについては県平均より低い水準であるが、乳がん・子宮がんについては他市では実施していない2歳刻みの無料クーポン券を送付しており、県平均を上回っている。



クーポン券が届いたら受診を

問 受診率向上のための具体的な対策は。

答 毎年5月に無料クーポン券を送付した対象者のうち、10月時点で受診未了の人には、再勧奨はがきを送付している。また、5年度からは、個別の胃がん内視鏡検査および乳がん・子宮がん検診について、市内の医療機関に加え、たつの・揖保郡の医療機関でも受診できるようにするとともに、5年秋から郵送による大腸がん個別検診を開始できるように

準備を進めている。



高齢者支援

支え合いの地域づくりを

問 介護支援ボランティア事業（あんしんサポーター）の活用状況は。

答 介護支援ボランティアは、在宅高齢者宅、登録施設、地域包括支援センターが主催する事業などで活動しており、4年度の登録者数は647人で、そのうち74人が活動している。地域包括支援センターが市民からの相談の際に、介護支援ボランティア事業を案内し、コーディネートを行っている。

問 地域の通いの場への参加高齢者が介護支援ボランティアとして活動する支え合いの仕組みづくりをしては。

答 参加者同士が助け合い、通いの場合の互助的活動に発展していくことも目指しており、参加者同士で声掛けが必要な人へのサポートや、グループ内での困りごとの支援などができているところもある。引き続き、高齢者の社会参加の推進と、支え合いの地域づく

りに向けて取り組んでいく。



浸水対策

県市連携し早期の工事着手を

問 辻井・田寺地区の浸水対策は。

答 水尾川の河道拡幅工事や、安室公園地下への雨水貯留施設の建設などにより、浸水被害は軽減されているが、未整備区間が残っている水尾川の上流では水を流す能力が不足する箇所があり、辻井・田寺地区では現在でも氾濫の危険性がある。

問 このため、河川管理者である県が県道姫路神河線の地下にバイパス河川（水尾川捷水路）の整備事業を、市が雨水を排除するための幹線を水尾川捷水路に接続する事業を進めている。

問 事業のスケジュールは。

答 県の水尾川捷水路事業の事業期間は4～9年度、市の雨水幹線事業も、流出先である同水路事業の事業期間に合わせ、4～9年度を予定している。

工事期間中の市民生活や経済活動への影響軽減、周辺道

路の渋滞対策などに十分な検討が必要で、スケジュールに遅れが生じているが、県市がしっかりと連携して、想定される課題を丁寧に解決し、早期の工事着手に向けて取り組んでいく。



空き家

安心できるまちづくりを

問 老朽危険空き家の対策は。

答 本市では、「発生の抑制」、「利活用の促進」、「管理不全の解消」を3本柱としてさまざまな施策に取り組んでいる。空き家の管理は所有者等の責任で行うものという考えに基づき、今定例会では、措置命令に従わなかった場合、所有者等の氏名および住所を公表できるように改正条例の議案を提出した。

また、国においても、相続登記の義務化や管理不全空き家に対する固定資産税の住宅用地特例措置の解除、老朽空き家対策補助金の対象経費の拡充など、各制度の見直しも進んでいる。

今後と同補助金の充実等による老朽化した空き家の解体

の促進に努め、周辺に危害を及ぼすおそれが高まった空き家については、代執行や応急措置も視野に入れ、対応していく。

問 補助制度等の情報発信は。

答 市のホームページに掲載しているほか、固定資産税の納税通知書に空き家対策の啓発チラシを同封している。また、解体撤去施工業者への周知も検討していきたい。



防災

より実効性の高いシステムに

問 新しい防災情報システムは災害時にどれほど効果的に機能するのか。

答 南海トラフなどの巨大地震の発生が危惧される中、災害時の即応体制を強化し、市民の迅速な行動につながるように、特に「情報収集」、「発令判断」、「情報配信」の各機能の充実・強化を図る。

「情報収集」機能については、これまでの高機能消防指令システムでの緊急通報や映像連携に加え、新たに避難情報の発

令判断に必要な河川の水位情報や土砂災害の情報などをリアルタイムに自動的に収集し、情報の一元化を図る。

「発令判断」機能については、設定した河川水位を超えると、システムでアラート通知を発するとともに、発令推奨区域を地図上に自動表示するなど、市の避難情報発令の意思決定を支援する。

「情報配信」機能については、市のホームページやメール、SNSなどの本市が保有する情報伝達手段とシステムを自動連携させることで、情報配信のさらなる迅速化を図る。



災害の際は情報をもとに適切な行動を

委員会等の活動(5月～6月)

委員会報告

各常任委員会を6月13日から15日および20日に開催し、それぞれ付託された議案や請願等について活発な議論を展開しました。

議案が付託された6つの委員会の委員長口頭報告から、主要な要望事項を紹介します。

総務委員会

①消防ポンプ自動車などの更新後に、古い車両を地元へ払い下げることに關して、一部の車種においては検討の余地があるとのことであるため、他都市での取り組み状況等を調査・研究するとともに、地元の意向なども確認しながら有効に車両を活用できるような手法について検討されたこと

②地方創生に向けた取り組みのうち、ウィズコロナ時代のニューノーマルな雇用促進パッケージプランおよび「SDGs×グリーン」グローバル人材育成事業については、若年層の転出超過者数を目標値

の指標の一つとして事業評価を行っているが、固定化した指標に基づく経年変化を継続的に見るだけでなく、民間事業者による多面的な分析結果についても情報収集を行いながら、姫路駅周辺だけでなく周辺地域も含め市域全体でフランスの取れた地方創生に向けた取り組みを推進されたいこと

文教・子育て委員会

①姫路市駅前すくすくひろばは同駅前前の商業施設内にある利便性の高い施設であり、開館日が増えることでさらに利用しやすくなることから、人員体制の強化だけでなく、子育て等に関する相談業務の充実や、利用者のニーズに合わせた設備の導入を図るなど、よりよい子育て支援施設となるよう努められたいこと

②若年層の出会い支援イベントについて、コロナの影響もある中、就職で遠方から姫路市へ来た若者も含め、出会いの機会が少なくなっていると思われるため、地元企業等に

もしかかりと周知をされたいこと

③姫路市立高等学校の再編について、受検生やその保護者に内容を分かりやすく説明し、不安の解消に努めるとともに、最後の生徒が卒業するまでしっかりと支援されたいこと。また、新設校の開校に向けて、しっかりと準備を進められたいこと

厚生委員会

①マイナンバーカードを使用したコンビニ等での証明書等交付の手数料を5年9月1日から6年3月31日までの間、1通につき50円減額するが、市民により一層利用してもらえよう、しっかりと周知するとともに、マイナンバーカードに対する不信感を払拭できるような、安全性についてもあわせて周知を図られたいこと

②新美化センターが新設されるまでの間、市川美化センターが適正かつ安定した処理機能を発揮し続けられるよう計画的な定期補修に取り組むとともに、人口減少社会によるごみ発生量の減少やごみ減量化の目標を踏まえ、新美化セ

しろまるひめの市議会ワンポイント講座

～委員会とは～

姫路市議会には、議案を専門的・効率的に審査するため、6つの常任委員会が設置されています。また、議会の運営が円滑に行われるように、議事の順序や進め方等を協議する議会運営委員会が設置されています。

委員会では、請願の審査も行っているよ。



各常任委員会と担当する分野

総務	文教・子育て	厚生	経済観光	建設	予算決算
<p>市政の総合企画・財政・税・広報・消防など</p>	<p>学校教育・子どもの育成・文化財など</p>	<p>市民活動・戸籍・国民健康保険・福祉・医療など</p>	<p>農林水産・環境・商工業・観光・スポーツなど</p>	<p>道路・河川・住宅・上下水道・区画整理・公園など</p>	<p>予算・決算</p>

提出議案とその結果（令和5年第2回定例会）

番 号	件 名	結 果	会 派 名								
			公明	市民	自民	新生	維新	姫路	改革	志政	共産
議案第53号	令和5年度姫路市一般会計補正予算（第2回）	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	×
議案第54号	子ども家庭庁設置法等の施行に伴う厚生労働省関係省令の整備等に関する省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第55号	職員の分限及び懲戒に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第56号	姫路市事務分掌条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第57号	姫路市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第58号	姫路市市税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第59号	姫路市印鑑条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第60号	姫路市手数料徴収条例及び姫路市戸籍手数料等徴収条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第61号	姫路市駅前すすくひろば条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第62号	姫路市体育施設条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第63号	姫路市営住宅管理条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第64号	姫路市老朽危険空家等の対策に関する条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	姫路市火災予防条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	契約の締結について（市川美化センター排ガス処理設備等整備工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	契約の締結について（姫路市立姫路球場ナイター照明設備新設及びスコアボード改修等工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	契約の締結について（都市計画道路広畑幹線ほか1路線橋梁下部（その2）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	契約の締結について（姫路市立広畑第二小学校校長寿命化改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	契約の締結について（姫路市立野里小学校屋内運動場長寿命化改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	契約の締結について（姫路市立東小学校屋内運動場長寿命化改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	契約の締結について（姫路市立安室中学校教室改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	契約の締結について（姫路市立朝日中学校技術棟長寿命化改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	委託協定の締結について（山陽本線英賀保・はりま勝原間春日踏切外1拡幅他工事委託協定の締結）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	動産の購入について（普通消防ポンプ自動車（CD-I型）（4台）の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	動産の購入について（化学消防ポンプ自動車（II型）（姫路東）の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	動産の購入について（化学消防ポンプ自動車（II型）（中播）の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	動産の購入について（高規格救急車（3台）の購入）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	損害賠償請求事件に係る和解について	可決	○	○	○	○	○	○	※	○	×
議案第80号	契約の締結について（姫路市立手柄小学校校長寿命化改修等（建築）工事請負契約の締結）	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81・82号	監査委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83～101号	農業委員会委員の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第3号	姫路市議会議員の請負の状況の公表に関する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第4号	姫路市議会委員会条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○

会派の略称と人数

公明党	公明	8人	姫路無所属の会	姫路	3人
市民クラブ	市民	8人	改革無所属の会	改革	3人
自由民主党	自民	8人	志政会	志政	3人
新生ひめじ	新生	5人	日本共産党議員団	共産	2人
日本維新の会	維新	5人			

※ 賛否には議長（市民クラブ所属）は含まれません。

賛否状況の表記

- ・賛成は「○」、反対は「×」、除斥は「除」、退席は「退」、会派内で賛否が分かれた場合等は「※」と表記しています。
- ・議員ごとの賛否等の状況はホームページでご覧になれます。

